

# 令和七年度 教友会事業報告

## I 本部常任委員会を開催

五月十日(土)、教育学部附属教育実践総合センター内会議室で、本部役員・幹事が出席して開催しました(出席者十八名)。

総会に向けた準備となる議事を中心に審議が行われ、議案はすべて可決されました。

## II 教友会定期総会を開催

六月二十一日(土)午後一時半から、ホテルブリランテ武蔵野サファイアにて開催しました。

ご来賓の皆様のご出席のもと、本部役員・学年理事等八十二名の参加により、盛大に開催することができました。

令和六年度の事業報告・決算報告をはじめ、令和七年度の事業計画・予算案等の審議が行われ、議事内容はすべて承認されました。

なお、総会後、令和八年度に卒業五X周年同窓会を開催予定の学年の学年理事に対して、開催の予告及び開催にあたっての詳細な説明を、開催要項に基づいて行いました。

※本年度より、開会時刻を三十分ほど早め、学年ごとの同窓会に向けての打ち合わせ時間を確保しました。

※総会当日の概要は、本誌二十四ページをご覧ください。

## III 学生終身会員に「終身会員カード」等を送付

本年四月に入会した学生は、二百四十一名でした。この学生に対して、「終身会員カード」と「教友第九十五号」を送付しました。

「終身会員カード」は、附属学校園で開催される研究協議会等に学生として参加する際必要となり、入会者には特典があります。

また、入会者には、教員採用試験対策となる、「時事通信社のDVDを視聴できるQRコード付きのテキスト」を送付しました。

## IV 教員採用試験対策模擬個人面接の実施

大学の主催で、教友会のOB・OGを面接員として開催している模擬個人面接を、七月十七・十八日に実施しました。

教員採用試験受験者の減少により、これまでの三日間から二日間の開催となりましたが、十名の面接員にご協力をいただき、約百二十名の学生の参加がありました。

初めて外部の面接員との緊張したやりとりの中で、今後の課題等が見出せたようです。

※模擬個人面接での、面接員からの指導内容や参加した学生の感想等については、本誌四ページをご覧ください。

## V 卒業五X周年同窓会への支援

本年度は、次の六学年の同窓会が開催され、教友会として運営費用の一部を支援しました。

### ○卒業五十周年同窓会

昭和五十年三月卒業

代表 梅山健司 学年理事

### ○卒業四十五周年同窓会

昭和五十五年三月卒業

代表 田村俊一 学年理事

### ○退職時期同窓会

昭和六十一年三月卒業

代表 石井宏明 学年理事

### ○卒業三十周年同窓会

平成七年三月卒業

代表 大井敏彰 学年理事

### ○卒業二十周年同窓会

平成十七年三月卒業

代表 島田直也 学年理事

### ○卒業十五周年同窓会

平成二十二年三月卒業

代表 肥田幸則 学年理事

それぞれの学年とも、同窓会当日に向けて、学年理事を中心として計画的に準備が進められ、連絡方法や当日の運営の仕方等、様々な工夫が見られました。

ぜひ、五年後の開催に向け、学年名簿等、作成した資料の整理・保管に努めるとともに、次期幹事に確実に引き継げられるようにしてください。

※各学年の同窓会当日の詳細については、本誌十六・二十一ページをご覧ください。

## VI 教友会ホームページの一部を改訂

本会の活動内容等を、会員の皆様にお知らせする手段の一つとして、ホームページの内容を定期的に更新しています。

「事務局からのお知らせ」には、事業ごとに、その都度内容の概要をお知らせしています。また、「役員・学年理事」、「歴代会長・副会長名簿」については、役員改選が行われた年度を中心に、リニューアルしています。

その中で、「教友会Q&A」は、「教友会の歴史関係」「入会手続き・特典」「卒業五X周年同窓会」など、会員の皆様から寄せられた二十余りの質問について分かりやすく答えたものですが、このたび、その内容を全面的に再構成し直すとともに、記述内容の一つ一つについても、詳細な検討を重ね改訂しました。同じ大学で学んだ者として、初めて知る内容も多いはずですので。同窓会等の場で、話題にしてみたいかがでしょうか。

## 訃報

平成十六年度から平成二十四年度までの九年間、会長として本会の充実・発展のためにご尽力くださいました顧問の清水章夫先生が、令和七年六月二十一日にご逝去されました(九十二歳)。謹んでご冥福をお祈り申し上げます。